

交通死亡事故発生状況

(令和6年4月末確定数)

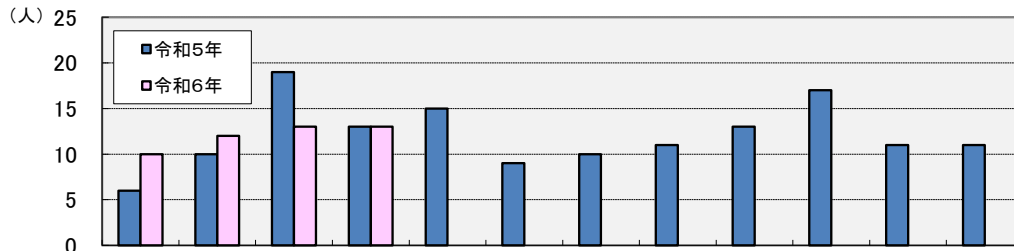
1 令和6年4月末の交通事故

区分	4月中			4月末		
	発生数	増減数	増減率	発生数	増減数	増減率
人身事故件数	1,979	-9	-0.5	7,753	-10	-0.1
死者数	13	0	0.0	48	0	0.0
負傷者数	2,399	+82	+3.5	9,200	+78	+0.9

- ・ 死亡事故は、48件 48人で前年同期と比べ +1件 ±0人
- ・ 人身事故件数は、0.1%の減少
- ・ 負傷者数は、0.9%の増加

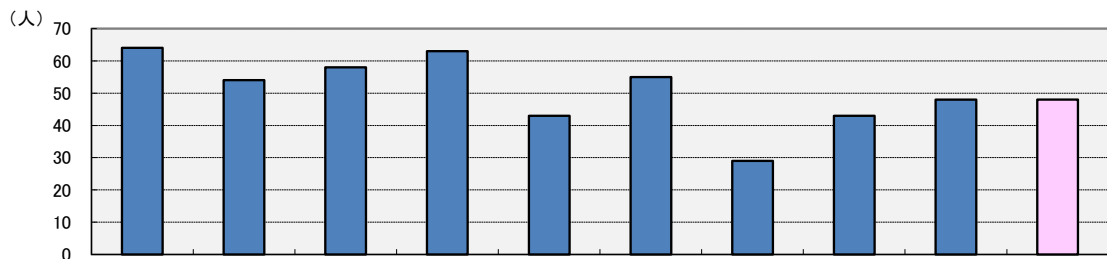
2 月別死者数

～ 4月中の死者は13人で、昨年と同数 ～



年/月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
令和5年	6	10	19	13	15	9	10	11	13	17	11	11	145
令和6年	10	12	13	13									48
増減数	+4	+2	-6	0									0
増減率	+66.7	+20.0	-31.6	0.0									0.0

3 死者数の年別推移

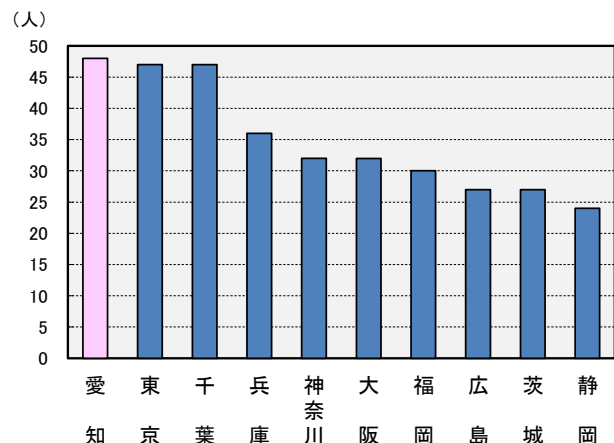


死者数	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
	64	54	58	63	43	55	29	43	48	48

【注】 令和元年の数値は、平成31年のものを含む。

4 都道府県別死者数

順位	都道府県	死者数	増減数	増減率
1	愛知	48	0	0.0
2	東京	47	+10	+27.0
2	千葉	47	+8	+20.5
4	兵庫	36	+3	+9.1
5	神奈川	32	-3	-8.6
5	大阪	32	-25	-43.9
7	福岡	30	-6	-16.7
8	広島	27	+4	+17.4
8	茨城	27	-3	-10.0
10	静岡	24	+9	+60.0
	全国	778	-19	-2.4

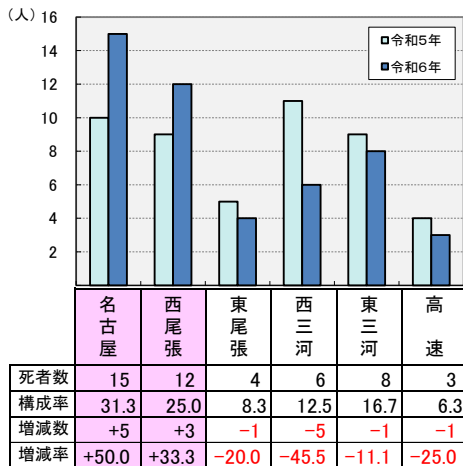


【注】都道府県別死者数は、令和6年4月30日現在の暫定値である。

5 交通死亡事故の特徴

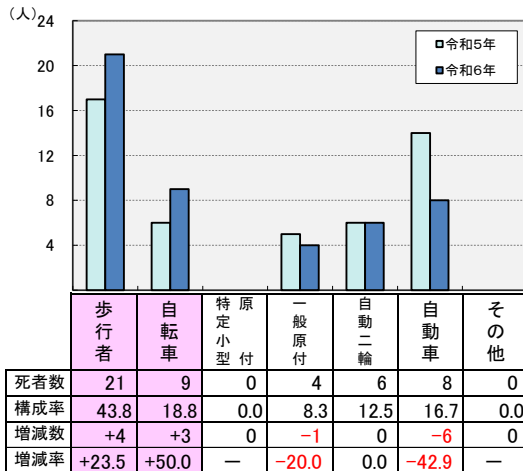
(1) 地域別

～名古屋が多発増加～



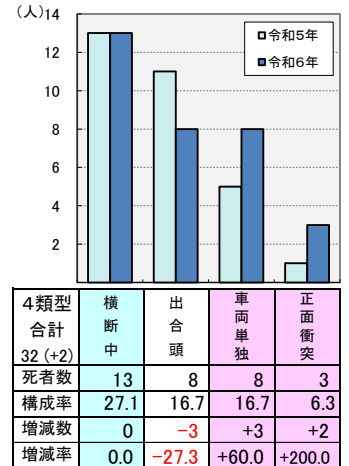
(2) 当事者別

～歩行者が多発増加～



(3) 主な事故類型別

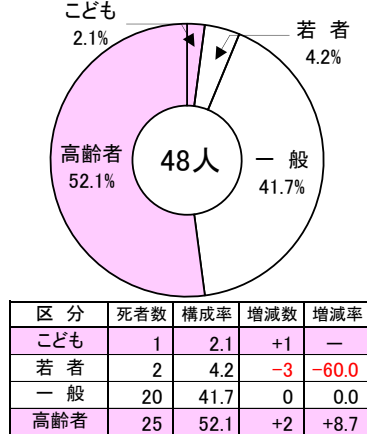
～横断中が多発～



【注】自転車死者のうち、ヘルメット非着用9人(100.0%)
うち、負傷主部位：頭部8人(88.9%)

(4) 年齢層別

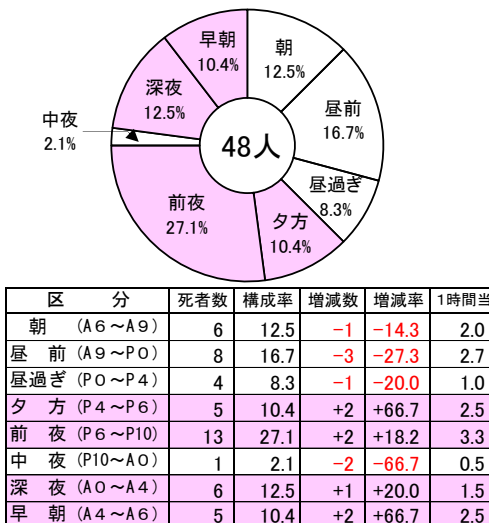
～高齢者が多発増加～



【注】子ども15歳以下、若者16歳～24歳
一般25歳～64歳、高齢者65歳以上

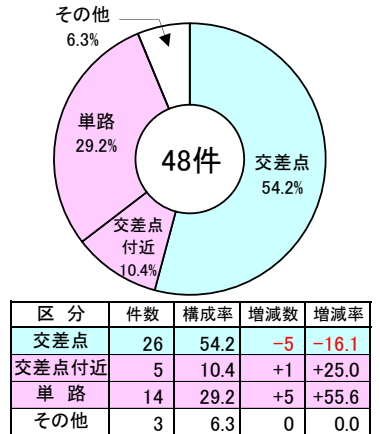
(5) 時間帯別

～前夜が多発増加～



(6) 道路形状別

～交差点が多発～



(7) 法令違反別(第1原因)

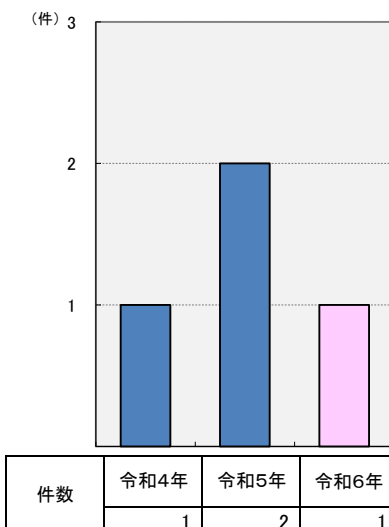
～一般原付以上の歩行者妨害等が多発増加～

区分	件数	構成率	増減数	増減率
総数	48	100.0	+1	+2.1
一般原付以上	38	79.2	-1	-2.6
特原	0	0.0	0	-
特定小型付	0	0.0	0	-
自転車	5	10.4	+3	+150.0
歩行者等	5	10.4	-1	-16.7
その他・不明	0	0.0	0	-

重点5態様	件数	構成率	増減数	増減率
信号無視	4	8.3	+3	+300.0
最高速度	2	4.2	+1	+100.0
歩行者妨害等	6	12.5	+1	+20.0
一時不停止	0	0.0	-6	-100.0
酒酔い	0	0.0	0	-
安全運転義務	15	31.3	+4	+36.4
その他	11	22.9	-4	-26.7

(8) 飲酒運転事故発生状況

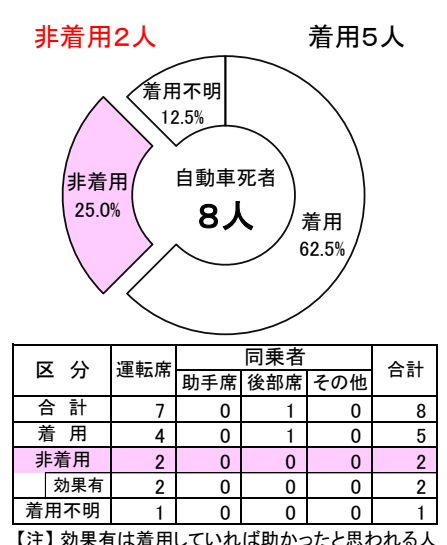
～飲酒運転死亡事故は1件～



【注】対象：一般原付以上の第1当事者

(9) シートベルト着用状況

～非着用が2人～



【注】効果有は着用していれば助かったと思われる人